

海の災害研究、新技術研究の最前線から ～『四国のみなと特別講演会』開催～

【今回の演題】

将来発生が予想されている東南海・南海地震での津波・高潮に関する研究、港湾施設の維持管理に関する研究等の様々な内容で、各研究所において最前線で取り組んでいる技術者たちの研究成果を発表します。

【みなと特別講演会とは】

港湾や空港の整備・維持管理に対する社会的な要請に対応するための最新の研究及び技術開発について講演。行政機関はもとより、広く一般の方々にも研究成果を情報提供することを目的に、平成18年度から各地方整備局単位で毎年1回開催。

講演者：国土交通省 国土技術政策総合研究所
独立行政法人 港湾空港技術研究所

- ①日 時：平成22年9月29日（水）13:30～16:50
（スケジュールは別紙講演次第を参照ください。）
- ②会 場：高松サンポート合同庁舎 低層棟2階 アイホール
（高松市サンポート 3-33）
- ③主 催：国土交通省 四国地方整備局
国土交通省 国土技術政策総合研究所
独立行政法人 港湾空港技術研究所
- ④問合せ：四国地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課
※どなたでもご聴講になれますが、お席に限りがありますので事前にお問い合わせ下さい。
Tel：(087) 811-8334 Fax：(087) 811-8431
＜四国地方整備局HP： <http://www.pa.skr.mlit.go.jp/>>

平成22年9月14日
国土交通省 四国地方整備局

【本施策は、四国圏広域地方計画「No. 6 防災プロジェクト」の取組みに該当します。】

問い合わせ先

国土交通省四国地方整備局 港湾空港部
海洋環境・技術課 課長 込山 清 (内線 6571)
課長補佐 菅 高德 (内線 6572)
TEL 087-851-8061 (代表) 087-811-8334 (直通)

【 講演次第 】

- 1) 国土技術政策総合研究所（国総研）の概要 13:40-13:55
国土技術政策総合研究所沿岸海洋研究部長 こいつか 戀塚 貴
- 2) 港湾空港技術研究所の近況と高炉水砕スラグの硬化促進工法について 13:55-14:30
港湾空港技術研究所地盤・構造部部長 菊池喜昭
- 3) 遠隔操作支援機能を持った海洋浮体構造物の係留装置点検システム 14:30-14:55
港湾空港技術研究所施工・制御技術部 田中敏成
- 4) 港湾施設の戦略的維持管理のための最近の取組み 15:10-15:35
港湾空港技術研究所地盤・構造部構造研究チームリーダー 岩波光保
- 5) 近年の巨大地震津波による被害と日本への教訓 15:35-16:00
港湾空港技術研究所海洋・水工部主任研究官 有川太郎
- 6) 浸水による沿岸域の地域被害の推定手法について 16:00-16:25
国土技術政策総合研究所沿岸海洋研究部主任研究官 熊谷兼太郎
- 7) 意見交換 16:25-16:50

※講演内容及び講演者については予告なく変更する場合があります。